



CAUTION!



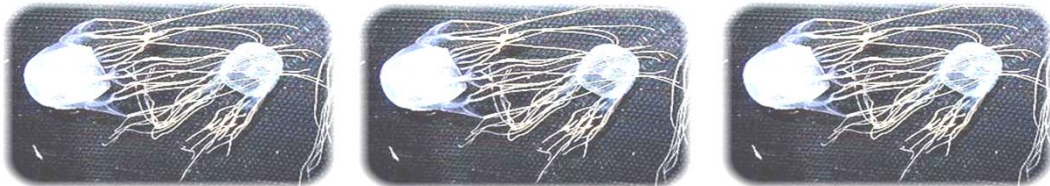
ハブクラゲ発生注意報発令中!



本県の海には、猛毒を持つ「ハブクラゲ」が生息し1年のうち6月初め頃から人体へ影響を及ぼす大きさに急激に成長します。本村においては、これまで幸い発生事例は確認されていませんが、この時期は海水浴やマリレジャー等で海への出入りが多くなり、刺症被害が出る可能性があります。

「ハブクラゲ」の刺症被害は例年、6～9月にかけて多発する傾向にあることから、沖縄県では6月1日から9月30日まで【ハブクラゲ発生注意報】を発令し、ハブクラゲによる刺症事故の未然防止に努めていただくよう呼びかけています。

◆◇海へ出かける際には以下のことに気をつけましょう!!!◇◆



・刺症を未然に防ぐには・・・

- ① 遊泳時にはハブクラゲ侵入防止ネット内で泳ぎましょう!
- ② 遊泳時にはできるだけ肌の露出を避けましょう!
- ③ 海に出かける際には、酢（食酢）を持参しましょう!

・“もしも”の場合の対処方法・・・

- ① 海から上がり、激しい動きをせず、助けを求めましょう!
- ② 刺された部分はこすらず、酢をたっぷりかけて触手を取り除き氷や冷水で冷やしましょう!
- ③ 応急処置をし、医療機関で治療を受けるようにしましょう!

